

雄華会報

昭和4年卒
松本敏夫先輩
揮毫

第123号

主将・主務挨拶

統括主将を務めております森島孝介です。

先輩方におかれましては平素よりご指導をいただきありがとうございます。また関学杯では、多大なるご支援を頂いたことで大会を無事に成功することができました。試合では、西日本学生大会3位、関関戦勝利などの成績を収めることができました。また、全日本学生に男子では四名の選手が出場しました。今年には兵庫県警や他大学との試合稽古を実施し、「一本を取りきる力」に課題意識を持ち取り組んできました。今年、関西学生優勝、全日本学生優勝を実現するために夏合宿を八月八日から八月十四日に開催します。多くの先輩方にお越し頂き、出来る限り多くの事を吸収し、心身共に成長させられたら幸いです。引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

統括主将 森島 孝介

女子主将を務めております、繁田怜花です。いつも多大なるご支援、ご指導ありがとうございます。前期では永松師範をはじめ、國川会長、両監督など多くの先輩方に稽古をつけていただき、充実した稽古ができました。春合宿では全員一丸となって取り組むことが

できました。試合では、全日本大会に3人の選手が出場することができ、私自身ベスト16という結果となりました。西日本大会ではベスト8という結果となり、関関戦では勝利を収めることができました。しかし、どの試合も優勝することができず、あと一歩で敗北しています。各大会で見つけた課題点を改善し、伸ばすべき点は最大限発揮できるよう、精進してまいります。また、今後は全関西団体優勝、全日本団体優勝を目標に、日々練習を重ねていきます。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

女子主将 繁田 怜花

統括主務を務めております。赤田光翼と申します。各先輩方におかれましては、平素より剣道部の活動に対してご尽力いただき、誠にありがとうございます。新体制が始まってから半年以上が立ち、自分にできることを考え、部の現状に向き合い活動してきてまいりました。また、目標である全関西・全日本までの期間は残り少なく、このままで目標が達成できるのかという危機感も覚えております。しかし、目標を達成するために何が必要なのかを考え、地道に乗り越えていきたいと思えます。また覚悟と責任を持ち、部員全員の気持ちを一つし、互いに切磋琢磨しあうことができる環境を作りあげ、秋の大願成就を目

指していく所存です。今後とも剣道部の更なる発展に向け、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

統括主務 赤田 光翼

女子主務を務めております、増田穂と申します。平素より多大なるご支援、あたたかいご指導をいただき誠にありがとうございます。主務として活動させていただき、上手くいく事ばかりではなく挫折そうになることも多々ある半年間でした。その中で、たくさんの事を経験し、自身の成長を感じる半年間でもありました。4年生が剣道部活動できるのも残りわずかになってまいりましたが、多くの先輩方にご指導、ご支援いただけた恵まれた環境で剣道ができることに感謝し、主務として部のために何ができるのか精一杯考え、部の現状と向き合い、行動してまいります。そして、部員一丸となって全関西優勝、全日本団体優勝に向かって日々精進してまいりますので引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

女子主務 増田 穂

戦績報告

◆令和六年四月十四日

第50回兵庫県学生剣道大会

【男子団体】	優勝	Aチーム
【女子団体】	準優勝	Bチーム
	ベスト4	Aチーム
	ベスト8	Bチーム

【男子個人】 ベスト8 横尾(2年)

3回戦敗退 竹内(4年)

2回戦敗退 篠原(4年)

1回戦敗退 山田(2年)

1回戦敗退 高阪(3年)

【女子個人】 ベスト8 荒木(4年)

1回戦敗退 川原(2年)

1回戦敗退 前田(4年)

1回戦敗退 石田(2年)

柴田(2年)

尚当日は、永松師範、國川会長、西川・森両監督をはじめ、米田・辰巳・前田・小林・下野諸先輩方よりご声援賜り、ありがとうございました。

◆令和六年四月二八日

第72回関西学生剣道選手権大会

第54回関西女子学生剣道選手権大会



7名が全国へ！！

【男子個人】ベスト8

ベスト3 2 岡田（4年）

永沼（4年）

多田（3年）

3 回戦敗退 森島（4年）

2 回戦敗退 大町（4年）

阪田（4年）

内藤（4年）

江本（3年）

菅（2年）

前川（2年）

【女子個人】ベスト8

ベスト1 6 繁田（4年）

ベスト3 2 東堂（3年）

3 回戦敗退 宇賀（3年）

2 回戦敗退 和田（4年）

川原（2年）

1 回戦敗退 荒木（4年）

石田（3年）

男子は4年岡田、永沼、3年多田、向井の4名、女子は4年繁田、3年東堂、2年石田の3名の計7名が全日本学生剣道選手権大会の出場を決めました。

尚当日は、吉田副部長、永松師範、國川会長、西川・森両監督をはじめ、井上・米田（信）・神谷・米田（義）・至田・坂本・溝口・石見・岡村・保呂・三浦・登尾・小林・下野・橋爪・網切・芝田・廣瀬・辻田・大西・坂口・須浪諸先輩方よりご声援賜り、ありがとうございました。

◆令和六年五月十二日

第39回兵庫県剣道年齢別男子選手権大会

【18歳以上25歳未満の部】

第3位 江本（3年）

◆令和六年二五、二六日

第69回西日本学生剣道大会

【男子団体】3位

1 回戦 4-1 香川大

2 回戦 3-0 関西福祉大

3 回戦 3-0 福井工大

準々決勝 4-2 別府大

準決勝 1-3 近畿大

【女子団体】ベスト8

1 回戦 2-0 九州国際大

2 回戦 4-0 大分大

3 回戦 0-0 (代表勝ち) 中京大

準々決勝 0-2 福岡大

男子は4年の森島、女子は4年の繁田が優秀選手賞を授賞しました。

尚当日は、西川、森両監督をはじめ、溝口・佐取・古田・向江脇・村上・安武・吉井・渡邊先輩方よりご声援賜り、ありがとうございました。また、佐取・古田・中瀬先輩方から男女選手に差し入れを頂きました。ありがとうございました。

西日本 男子62年ぶりベスト4入賞！



◆令和六年六月二九、三十日

第58回全日本女子学生剣道選手権大会

第72回全日本学生剣道選手権大会

【女子個人】

繁田 ベスト1 6

（1回戦）メー 浜田（鹿体大）

（2回戦）メー 児玉（東北学院大）

（3回戦）メー 岡部（高知大）

（4回戦）メー 岩本（筑波大）

東堂 1回戦敗退

（1回戦）メー 望月（広島大）

石田ひ 1回戦敗退

（1回戦）メー 佐藤（環太平洋大）

【男子個人】

岡田 1回戦敗退

（1回戦）メー 馬場（東洋大）

永沼 1回戦敗退

（1回戦）メー 小畔（中央大）

多田 1回戦敗退

（1回戦）メー 横山（早大）

向井 1回戦敗退

（1回戦）メー 岩原（鹿体大）

【男子西軍】

中堅 向井 ーツ 藤島（日体大）

女子個人では、4年繁田がベスト16まで勝ち上がりました。東西対抗試合では、3年向井が西軍の中堅として出場しました。結果は西軍が勝利しました。

尚当日は、永松師範、國川会長、西川・森両監督をはじめ、大芝・神谷・水本・溝口・石谷・登尾・森信・堀・繁田・林田諸先輩方よりご声援賜りありがとうございました。

全日本個人壮行会、学生激励会

令和六年六月二十二日に西宮北口駅のふじや本店において全日本出場選手の壮行会・小林綾子先輩の剣道七段昇段祝賀会が行われました。学生は全日本出場者と男子主将、男女主務が出席し、関西の雄華会の諸先輩方にご参加いただき、多くの激励のお言葉を頂戴しました。▼小林先輩、昇段おめでとうございます。私たちが七段の先輩に教えていただける環境があることにとてもありがたく感じます。▼また、全日本出場選手は、部の代表、関西の代表として試合に挑む気込みを話しました。短い時間でしたが、充実した刺激になる壮行会でした。▼壮行会には、吉田副部長、永松師範、西川・森両監督、國川会長をはじめ、梶・亀井・石見・溝口・島田・岡村・酒井・岩崎・小紫・三浦・秀嶋・前田・得重・山形・宮部・雀部・中溝・橋本・玉田・河合・下野・大道・稲留・南出・中津・中西諸先輩方のご出席されました。また、野村・小野・中川・坂本・松本・森信・高木・林・猿渡・前原・鴨川・上田・山田(健)・多田諸先輩方よりご寄付を頂戴いたしました。誠にありがとうございます。



令和六年六月二十九日に立川ビアホールにおいて学生激励会を開催してくださいました。学生は全日本出場選手と男子主将、男女主務、男女副務、四年生17人が出席し、関東在住の諸先輩方より、多くの激励のお言葉を頂戴しました。選手は意気込みを、4年生は就職活動などを報告するのは緊張しましたが、先輩方が温かく見守り応援のコメントをくださったことで、一人一人の想いを伝えられたと感じます。また、普段交流が少ない関東の先輩方と当時の剣道部や就職活動についてのお話することができ、とても貴重な体験となりました。お話の中で女子の試合をオンラインで見っていた先輩方がたくさんおられ、改めてたくさんの方に支えられているのだと実感しました。会の最後には、全員で円陣を組み城先輩の指揮のもと「空の翼」と応援歌を全員で歌いました。この会を通して、改めて関学剣道部で良かったと感じた瞬間でした。▼激励会には、永松師範、西川・森両監督をはじめ、大芝・神谷・福井・水本・有・溝口・竹中・石谷・今井・橋本・登尾・原戸・森信・高原・城・宮田・杉岩・藤田・堀・安達・中島・副島・谷際・山田・仲山諸先輩方のご出席されました。また、大芝・神谷・前中・梶・吉岡・下里・坂本・山崎・中口・横谷・田代・前田・松野・山本・数納・美馬・柳本・小沢・萩原・本竜・吉田・大山・新名・小山・秦・福井・川瀬・菅・吉岡・芝田・中津・横谷・畑・川村・多田・寺本・関西壮行会の諸先輩方よりご寄付を頂戴いたしました。誠にありがとうございます。

令和六年三月七日から宿も開催されます。4回生にとっては十三日にかけて、サント最後の合宿であり、全関西に向けてのビア岡山総社にて春合宿最後の追い込みとなります。悔いが残が行われました。新型コロナのないよう全力で走り抜けます。今回コロナウイルスの規制緩和の合宿に参加していただいた、吉田副以降二回目の合宿であり、部長、永松師範、西川・森両監督をはじめ、どの学年もそれぞれ五島・長曾我部・溝口・小野・仲舂・与えられた役割を最後まで島田・鶴沼・國川・三浦・登尾・太田・で果たし、取り組みこと前田・増田・小林・下野・吉田・網切・ができました。夕食後に中条・泉・大西・須浪・本山諸先輩方は毎日ミーティングを行遠方までお越しいただき、そして稽古い、その日の反省をし、をつけていただきありがとうございます。OBの方々からは貴重なお話を聞かせて頂きました。四回生は、就職活動と両立しながらの参加であり、四回生の参加人数が少なくない日もありましたが、一人一人が部を引張る意識を持ち、七日間走り切りました。また、新一年生も多数参加しており、早速先輩部員とコミユニケーションをとる姿が見受けられました。最終日には学年対抗試合が行われ、新三回生が優勝しました。八月八日から八月十四日にかけて夏合

春合宿



新入生紹介

全国から男子20名、女子8名、計28名が剣道部に入学しました。

▼新入生は次の通りです。

①氏名②学部③出身校④意気込み

【男子】

▼①井立康貴②総合施策学部③熊本県立鹿本高校④一生懸命頑張ります。

▼①井上康生②法学部③広島県立広島皆実高校④一生懸命頑張ります。

▼①岩井俊治②建築学部③関西学院高等部④頑張ります。

▼①太田和志②文学部③和歌山県立和歌山東高校④レギュラーに入れるよう頑張ります。

▼①大森寛将②法学部③三重高校④素振り頑張ります。

▼①小川矩史②生命環境学部③兵庫県立赤穂高校④三田ですが、稽古頑張ります。

▼①鹿嶽貴弘②人間福祉学部③関西学院高等部④自分のペースで頑張ります。

▼①関章仁②商学部③西南学院高校④ベストを尽くします。

▼①辰見快晴②文学部③早稲田摂陵高校④休むことなく頑張ります。

▼①谷垣龍太郎②生命環境学部③磐田東高校④稽古頑張ります。

▼①辻岡紘輔②文学部③福岡県立嘉穂高校④頑張ります。

▼①戸嶋健成②社会学部③三重高校④誰よりも声を出し、頑張ります。

▼①南崎遼人②経済学部③関西学院高等部④一生懸命稽古に取り組みます。

▼①濱田瑛司②人間福祉学部③関西学院高等部④安全第一で頑張ります。

▼①姫田和永②法学部③仁川学院高校④頑張ります。

▼①平井初樹②教育学部③関西学院高等部④自分のペースで頑張ります。

▼①本郷慶②人間福祉学部③関西学院高等部④一生懸命頑張ります。

▼①宮野優真②社会学部③関西学院高等部④個人は任せてください。

▼①渡邊小侍朗②人間福祉学部③済美高校④文武両道頑張ります。

▼①渡邊隼之介②社会学部③奈良県立高田高校④真剣に頑張ります。



【女子】
▼①喜多美月②経済学部③鈴鹿高校④努力を惜しまず頑張ります。

▼①木村友香②法学部③関西学院高等部④何事にも一生懸命取り組みます。

▼①竹内胡都②文学部③三重高校④一日一日を大事にして文武両道で頑張ります。

▼①平田大和②商学部③徳島県立富岡東高校④文武両道を目指して頑張ります。

▼①福井志佳②文学部③関西学院高等部④向上心を忘れずに精進します。

▼①南陽菜②教育学部③兵庫県立明石高校④何事にも前向きに努力していきます。

▼①安井優果②国際学部③奈良大学附属高校④文武両道で頑張ります。

▼①矢次楓菜②法学部③福岡県立城南高校④恵まれた環境に感謝して一生懸命頑張ります。

学生コラム

今回の学生コラムでは、私たちの学生生活最後の夏に向けて、これまで剣道部を先頭に立って引張ってきたけれど、主将の森島と繁田、そして、副主将の大町・岡田・和田を紹介します！内容は、主将・副主将に就いてからの思いや剣道部の思い出についてです。



経済学部 4年 森島 孝介

私は剣道部の主将に就任後、部員を無理に引張ろうとして空回りしたことがありました。そこで副主将から、「部員は主将の言動ではなく行動を見て」とアドバイスを貰ったことで、自身の行動を見直すきっかけに繋がりました。それがチームの一致団結に繋がりました。▼「もう四年生か。」と私たちの学年は頻繁にこの言葉を口にします。私たちの学年は非常に男女の仲も良く、剣道にも遊びにも全力の自慢の学年です。しかし、入学当初はコロナによって半年間部活動が停止、同期と初めて顔を合わせた時期も遅かったため仲を深めることができず不安でした。ですが、そんな不安は物ともせず仲良くなり、様々なイベントで同じ時を共有し絆を深めてきました。充実感に満ちた四年間と刻一刻と過ぎ去る時の早さを漠然として認めた時、冒頭でお伝えした言葉を言う理由だと思えます。

文学部 4年 繁田 怜花

私が主将となり印象に残ったことは、多くの部員、先輩方と関わる機会が多くなり、その方の人生観を知ることが出来たことです。お話を伺い、各々の人生や考え方があり全く同じ人はいないことを知り、人の立場になって考えること、そして噂に流されずに実際に会ってその「人」を自分で認識することの大切さを学びました。▼4年間の思い出は素晴らしい同期に出会えたことです。同期にはお互いがお互いを認め、尊重する風土があり、非常に仲良く過ごしています。オフの日も共に遊び、人生で最も大切な友人が24人できました。心から関学に来てよかった。と思える「人」に出会うことができ、感謝しながら日々を過ごしています。残り少ない学生生活を一日一日楽しんで大切に過ごしていこうと思います。

社会学部 4年 大町 千尋

副主将になってから一番印象に残っているのは主将が不在の時の号令です。高校の時は主将を務めていましたが、やはり3年ぶりに号令をかけるとなると少し緊張します。号令をかける上で声が裏返らないことは大切ですが、緊張しているときほど裏返ってしまうので赤面しながらの号令は思い出です。▼四年間の思い出はたくさんありますが、迷いますが、ひとつ挙げるとすれば合宿です。皆での共同生活は日を重ねるたびに絆が深まっていることを実感します。それに合宿は折り返しまでは長く「まだ三日目？合宿無限地獄か？」と思うほどですが、後半は高速で終わりが近づいてびっくりします。人生も合宿と同じようなもので終わりが来るのは一瞬かもしれないと考えると今を全力で生きるのが大切かもしれません。大学で剣道ができるのも残りわずかなので全力で頑張りたいと思います。

商学部 4年 岡田 悠輝

私が副主将になってからの思い出としては、春合宿です。▼秋の大会で負けてから、夏の大会に勝つために試行錯誤して稽古をしてきました。そんな中で就職活動しながら部活動の春合宿で剣道の力も上げるということに苦労しました。朝から夕方までは稽古、夜には就職活動をして、就職活動では先の見えない戦いに疲れ、合宿の練習では体力的に疲れていました。その中でも頑張って乗り越えたのは仲間のおかげだと思っています。副主将という立場柄、責任を持って部活動にも取り組まないとはいけませんでしたが、それを周りの同級生などがサポートしてくれたり、全員で良いチームを作ろうと動いてくれたから乗り越えられました。▼このチームでいられるのは後限られた時間ですが、全力で最後の大会に向けてチーム一丸となって頑張っていきたいと思っています！

社会学部 4年 和田 実乃里

私の女子副主将として一番の思い出は、11月の若木杯です。最高学年が抜けて自分たちの代になった瞬間、全体を引っ張っていくという責任感を感じました。また、結果としても3位になり、悔しさも感じたのを覚えています。これからの関西大会、全国大会での悔しさを糧に日々練習に打ち込んできた成果を十分に発揮したいと考えております。▼4年間の思い出は毎回の合宿です。約1週間一緒に練習と生活を共にしていく中で、部員同士の仲が一気に深まってくることを毎回実感しております。合宿を行うにあたって、技術や精神力を高めることが出来るのはもちろんですが、何より団結力がぐっと上がったと私は考えます。今年の夏合宿がラストになりますが、自分たち4回生が主体となり「実り」のある合宿にしていきます。

夏合宿のご案内

以上5名の紹介でした。残り少ない期間も全力で稽古に励み、悔いの残らぬよう精進します。よろしくお願いたします。

・期間 八月八日から十四日
 ・場所 氷ノ山高原の宿氷太くん
 ・(鳥取県八頭郡若桜町春米635-13)
 全関、全日に向けての最後の追い込み期間となります。学生は目標に向かって全力で稽古に取り組み、チームワークをより高めていきたいと思っております。多数の先輩方のご参加とご指導をよろしくお願いいたします。

今後の予定

八月八日～十四日 夏合宿

場所…氷ノ山高原の宿氷太くん
八月二五日 第71回兵庫県剣道優勝大会

会
場所…高砂市総合体育館

九月八日 関西学生剣道優勝大会
関西女子学生剣道優勝大会

場所…エディオンアリーナ
全日本学生剣道優勝大会

十月十四日 全日本学生剣道優勝大会
場所…Ameアリーナ大阪

十月二十日 兵庫学生大会新人戦
場所…神戸常盤アリーナ

十一月十日 全日本女子学生剣道優勝大会
場所…春日井市総合体育館

十一月十七日 若木杯争奪関西学生剣道大会
場所…おおきにアリーナ

十二月一日 全日本基督教関係大学剣道大会
場所…立教大学

十二月十四・十五日 全日本学生剣道オープン大会
場所…カメイアリーナ

二月未定 関西学院大学体育会剣道部主催
催高校剣道大会 場所…関学

(仙台市体育館)

ご報告

昇段

七段合格 H10卒 小林 綾子 先輩
(旧姓:数納)(R6年5月)

H21卒 山村 武尊 先輩
(R6年5月)

六段合格 H02卒 橋本 信之 先輩
(R6年5月)

H19卒 鴨谷 俊亮 先輩
(R6年4月)

H22卒 細見 和裕 先輩
(R6年4月)

H24卒 瀧井 勇太 先輩
(R6年4月)

H26卒 相生 和希 先輩
(R6年4月)

五段合格 H18卒 新名 佳祐 先輩
(旧姓:山内)(R6年2月)

◆訃報
S52卒 岩井 浩一 先輩
(R6年2月25日逝去)

◆第72回全日本都道府県対抗剣道優勝大会
令和六年四月二九日にエディオンアリーナにて行われた都道府県大会に、三年向井が三重県代表として出場しました。一回戦は京都代表と対戦しました。向井は次鋒で橋本(同志社)と対戦し、二本勝ちをしましたが、チームは敗れました。また、向井は九月二八日に佐賀県で行われる国民スポーツ大会にも出場します。

編集後記

男子渉外の竹内亮輔と申します。今回で私
が会報誌の作成に携わるのも最後になりま
す。そして、4回生となり、剣道部としての
活動が徐々に終わりに向かっています。全
関、全日優勝という、掲げた大きな目標を達
成できるよう、部員一同全力で稽古に取り組
んでいきたいと思っております。また、8月
には合宿も控えております。チーム関学で一
丸となり、厳しい稽古を乗り越えていきたい
と思っております。OB、OGの先輩方のご参加お待
ちしております。今後ともご指導ご鞭撻のほ
どよろしくお願いいたします。

男子渉外 竹内 亮輔

女子渉外の前田颯来と申します。雄華会報
の作成に携わるのは今月号で最後になりま
すが、渉外として会報誌の作成に携わること
ができてとても光栄に思います。▼4年生にな
り、引退や卒業が近づいてきていると改めて
実感するようになりました。残り一年もない
ですが最後は笑顔で終われるよう4年生一
同、剣道部全体でワンチームとなり、熱い夏
も乗り越えたいと思います。私自身夏合宿で
は怪我なく一度も抜けないことを目標に稽
古に励みます。そして、昨年先輩方が残して
くださった素晴らしい伝統を引き継ぎ、さら
に上を目指して精進して参りますので、今後
もご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいた
します。

女子渉外 前田 颯来

三年男子渉外の小林蓮です。現在は、選手として兵
庫県内の大会だけでなく関西、全国と更に大きな舞
台で活躍できるよう稽古に励んでおります。また、8
月には1か月間オーストラリアに留学するなど、剣
道以外にも様々なことに積極的に挑戦していきたい
と思っております。▼そして、次号からは本格的に雄華
会報の作成に携わらせて頂きます。OB・OGの先輩
方と現役部員を繋ぐ役割として、責任を持って活動
してまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろ
しくお願い致します。

3年男子渉外 小林 蓮

三年渉外の正面夏希です。大学生活も折り返しに
差し掛かり、学業や日々の稽古に加え、就職活動も始
まりました。まずは自身の描く将来像と照らし合わ
せながら、企業分析を行い、数社のサマーインターン
に応募しました。就職活動早期化の波に乗り遅れな
いように頑張ります。稽古では、毎月一つ目標を定め
達成に励んでいます。七月はテスト期間のため部活
動はありませんが、八月に控える夏合宿に向けて自
主練習を行い、合宿中は試合出場を目標に精進しま
す。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致し
ます。

3年女子渉外 正面 夏希

